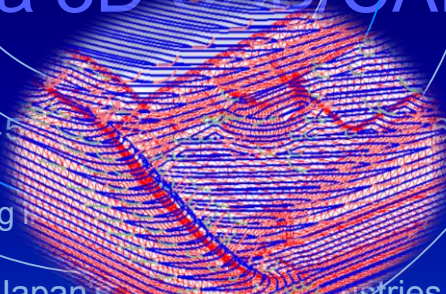
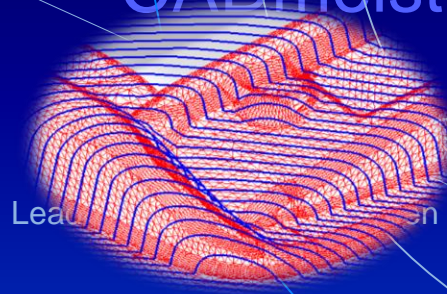
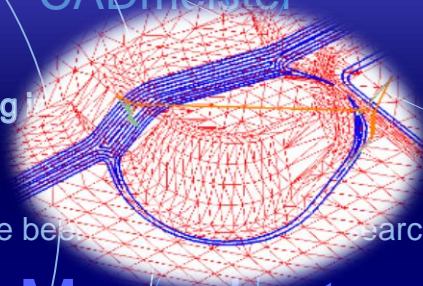


UNISYS



CADmeister®

高品質な金型加工と使いやすさを追求し、ものづくりを強力にサポート



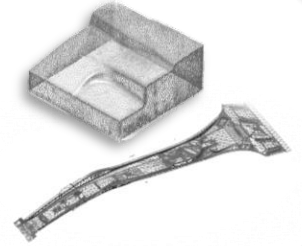
## 2次元・3次元統合CAM CADmeister/CAM-STL

「CADmeister/CAM」は金型の構造部から製品部加工まで幅広く対応した3次元統合CAD/CAMシステムです。CAM-STLは、STL図形の編集とSTL図形(サーフェイス混在可)の製品モデルよりNCデータ作成が可能です。



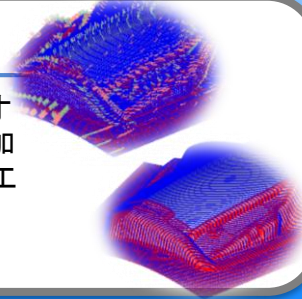
## CAM-STL

STL図形からパス作成ができる加工法をご提供します。  
リバースエンジニアリングとして、測定結果などのSTL図形や、サーフェイスとソリッドが混在している製品モデルより、粗加工から仕上げ加工までのパス作成、干渉チェック、NCデータの出力ができます。また、充実したSTL図形の編集機能も標準搭載しています。



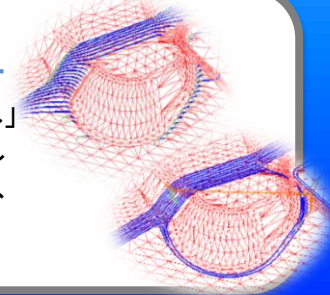
## 粗取り・仕上げ加工

粗加工の加工法として「STL等高粗」「STL等高スキャン」をご提供します。「STL等高粗」はオフセットタイプ、「STL等高スキャン」はスキャンタイプの粗加工のパスを作成します。仕上げ加工の加工法としては「STL等高仕上」「STLスキャン」をご提供します。「STLスキャン」では加工領域に工具が接触する位置までパスが作成できます。



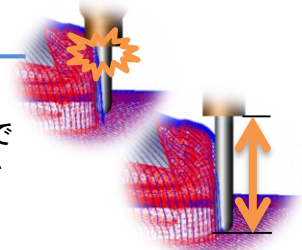
## 隅取り加工

前工程工具の加工残りを自動認識し、パスを作成する「STL凹取残し-等高」と「STL凹取残し」をご提供します。「STL凹取残し-等高」は、加工残りをすべて等高状に切削するパスを作成します。「STL凹取残し」は、平坦部判定角度を指示することで、加工残りの傾斜部を等高状に、平坦部を形状沿いに切削するパスが作成でき、工具負荷軽減が実現できます。



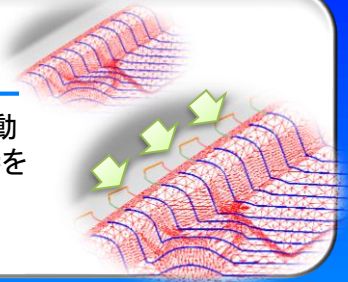
## 干渉チェックとホルダ分割

製品となるSTL図形(サーフェイス混在可)、素材、シャンク、ホルダーの干渉チェックを行い最短突出し長さを算出できます。シャンク、ホルダーそれぞれに接近許容値を指示することで膨らました状態での干渉チェックも行えます。また、候補工具を複数指示し、ホルダー干渉を考慮したパスの分割ができます。



## 干渉を回避した切削外動作付加

パス編集後に、切削外動作である接近動作(アプローチ)・離脱動作(リトラクト)・乗り移り動作(ピックフィード)の修正ができます。製品となるSTL図形(サーフェイス混在可)との干渉をチェックし、切削外動作である接近動作(アプローチ)・離脱動作(リトラクト)・乗り移り動作(ピックフィード)の再付加を行うことで、効率的な加工をすることができます。



## 日本ユニシス・エクセリュージョンズ株式会社

本社	〒135-8560	東京都江東区豊洲1-1-1日本ユニシス本社ビル	03-5546-6600
北関東事務所	〒373-0851	群馬県太田市飯田町1005-2 太田東京海上日動ビル	0276-46-7391
中日本営業所	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄1-3-3 朝日会館	052-559-7660
西日本事業所	〒530-0011	大阪府大阪市北区大深町3-1グランドフロント大阪タワーB	06-7178-0290